

2021年8月2日  
イオンディライト株式会社  
(証券コード 9787)

## イオンディライト、サステナビリティ基本方針を制定

イオンディライト株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長兼社長執行役員 グループCEO：濱田和成、以下、「当社」）は、企業としての社会的責任を果たし、事業活動を通じた社会課題解決を図る ESG 経営を推進していくため、このたび経営理念をもとにサステナビリティ基本方針（以下、「本方針」）を制定しました。今後、本方針に則り、ビジネスモデル、成長戦略、事業活動のいずれにおいても持続可能性をより強く意識した取り組みを行ってまいります。

### サステナビリティ基本方針

イオンディライトは、「私たちは、お客さま、地域社会の『環境価値』を創造し続けます」を経営理念として掲げています。この経営理念のもと、多くのステークホルダーとともに、あらゆる場面において『環境価値』を創造することで、社会課題の解決と持続可能な社会の実現に貢献します。

- ・施設とその周辺において、安全・安心で、衛生的・健康的な利用環境の実現に努めます。
- ・社会の期待に応えるソリューションの提供を通じて、脱炭素社会の実現と生物多様性の保全、資源循環の促進に貢献します。
- ・法令や社会規範を遵守し、取引先と相互の信頼関係を構築するとともにサプライチェーン全体での公正な事業活動を行います。
- ・一人ひとりの人権を尊重し、多様な人材が能力を発揮できる活力ある組織風土づくりを行います。
- ・企業市民として、より良い環境や社会を目指す社会貢献活動に取り組みます。

当社は、2018年10月に中長期的に目指していく姿として、イオンディライト ビジョン 2025（以下、「ビジョン 2025」）を策定し、「アジアにおいて、『安全・安心』、『人手不足』、『環境』の3つを成長戦略の柱に社会課題を解決する環境価値創造企業を目指す」ことを宣言しています。また、ビジョン 2025 の実現に向けた成長を加速するため、2021年度を初年度とする中期3ヵ年経営計画を策定し、事業を通じて社会課題を解決する ESG 経営の推進を掲げました。

今後は、サステナビリティに取り組む基本的な考え方を明文化した本方針を軸とし、ESG 経営の推進体制を構築するとともに、解決を図るべき社会課題をより具体化した上で取り組みを推進することで、事業活動を通じた社会課題の解決、および持続可能な社会の実現への貢献を加速してまいります。

〈ご参考〉

## 事業活動を通じた取り組みの事例



### ●安全・安心な施設環境の実現

大規模地震など大きな被害が想定される災害が発生した場合、24時間365日体制でお客さま施設を見守る「ADソリューションセンター」が即座に本社各部署を繋いだ対策本部を設置、安否状況・被害状況をリアルタイムで一元管理するとともに、被災地に全国から応援者を派遣し災害復旧支援を行っています。

また、毎年実施している「技術コンテスト」では、災害時の緊急対応をテーマとした実技を実施。全国8支社からの選抜チームが知識と技術を活かし、作業手順の正確性や安全性、スピードを競うことで、全国各地での技術力向上・災害時対応力強化につなげています。



災害時対応をテーマに技術コンテストを実施

### ●衛生的・健康的な利用環境の提供

新型コロナウイルスの感染対策を取り入れた清掃サービス「ニュースタダードクリーニング」を提案しています。感染対策を組み入れた従来の病院向け清掃サービス、衛生清掃をベースに、感染制御学の専門家監修のもと清掃手順をマニュアル化した独自の教育プログラムを策定。専門教育を履修したクリーンクルー（当社清掃スタッフの呼称）で構成される「防疫対策清掃チーム」によりサービスを提供しています。

専門教育を履修したクリーンクルーは、2021年6月末現在で約1,200名となりました。



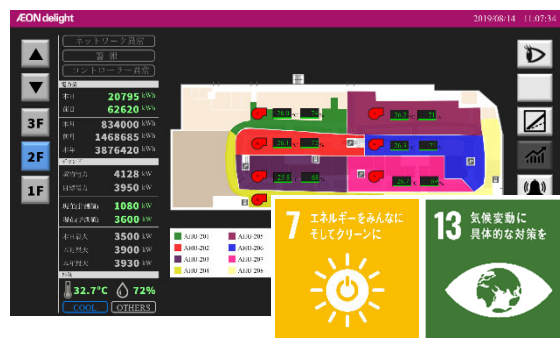
感染対策を取り入れた清掃サービスを構築

### ●脱炭素社会の実現

LED等の照明機器や空調機器・冷蔵ケースといった設備の省エネ化をはじめ、オープンネットワークシステム\*など施設全体の電力使用量削減につながるご提案を行っています。

また、商業施設やオフィスビル、医療機関などの特別高圧・高圧電気利用施設に割安で安心な電気を供給。電気料金削減に加え、太陽光や風力・バイオマスをはじめとする再生可能エネルギーなどのグリーンエネルギー供給のご提案を行っています。

※オープンネットワークシステム…施設内の各種設備をネットワークで繋ぎ、リアルタイムでの一元管理を可能とすることで、省エネ効果、効率的な施設運営と遠隔オペレーションを可能とするシステム。



設備の使用電力量・稼働状況等、個別管理が可能

— 本リリースに関するお問い合わせ先 —  
イオンディライト株式会社 社長室 広報・IRグループ  
TEL：03-6895-3892